

平成27年度 地域別市民意見交換会 意見概要報告書

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
東地区・・・平成27年11月17日開催		
1	安川-煥章館-えび坂の道は夜暗いが、町内会でLEDをつけて解決したい。雪道は狭く危険なので無雪の道に→市の回答は不可能。	基盤環境
2	まち協でお助け隊を結成したが、市も排雪を考えてほしい。側溝も蓋をされて高齢者は排雪場所に困る。通学路は市でしっかり優先除雪を。	基盤環境
3	10cm程度で車道除雪は不要。家前は新雪のほうが扱いやすいのに他所の重く固い雪氷を積まれて困難が増幅する。システムや基準を見直して。除雪費も浮く。	基盤環境
4	H25. 8の地下市民ホールでの市民意見交換会で城山白雲水周辺整備を要望した。(石碑が苔だらけ・水が飲めない・池でなく沼など) →市はいずれ行うとの回答だが早く。	基盤環境
5	「まち協」に期待している。議会はどう考え、どう支援するのか。	文教産業
6	まち・ひと・しごと創生総合線戦略の大きな柱に“住みやすく働きやすい高山”があり「協働のまちづくりの推進」とあるが、働きやすいまちづくりにまち協ができることがあるのか。	文教産業
7	まち協組織は、まず育てることが先であるはず。行政がまち協の名前の裏に隠れて全てを押し付けようとしている気がしてならない。	文教産業
8	協働のまちづくりについて昨年の意見交換会でいろいろお願いしたが、その後も議員から行政への働きかけは薄かった。	文教産業
9	ジオパークへの取り組みは。	基盤環境
10	火葬場問題は早急な決着を。現行案がダメなら千島-松ノ木線を早期に整備し、裏山から現在の場所に広い道をつけて施設更新してはどうか。	総務厚生
11	火葬場問題で「最終的に動かないものではない。」という市長答弁は非常に無責任。署名の内容は信頼できるものでなく、当該地区のことを署名者・行政ともに何も考えていない。議会は市長に対して物を言えない体質だと受け取っている。	総務厚生
12	国民健康保険料が高すぎる。	総務厚生
13	城山の倒木が、大雪以前からひどい。立木の手入れが無く日当たりが悪い。カモシカなど獣の被害は民家まで及ぶ。急傾斜レッド地域で土砂の民地への流入が激しい。雨水排水施設が大変不十分。市は返事だけして何も解決してくれない。	基盤環境
14	まち協事務局は、東地区外の東小にあり不便で不自然。地域内に公民館もない。	文教産業
15	学校の各種徴収金収納率が悪化の一途。担当者は頑張っているが子どもの貧困の顕在化を実感。児童手当も、子どもの真のサポートとなるよう、よりよい活用が図られないか。準要保護制度も対象範囲などで活用しにくい。	総務厚生 文教産業
16	まち協女性部で市制記念館を見学。職員の対応・説明がとても親切丁寧。感謝。	文教産業
17	奨学金は大学生の約半数が利用。貸与のため3か月の滞納でブラックリスト。卒業後即正規雇用されない場合も多いが、リストにより融資が受けられなくなる。給付型や無利子融資・返済期間猶予制度など見直しが必要。	文教産業
18	議会としての条例づくりをもっと頑張ってもらいたい。	議会運営
19	外国人観光客など東山遊歩道の利用者は多いがトイレが少なく、民家への飛び込みが多数。外国人は場所もわからずトイレ表示も少ない。国際観光都市として恥ずかしい。10年以上要望しているが市はやらない。議会で頑張ってもらいたい。市全体でも公衆トイレは少なく老朽化している。神明駐車場は圧倒的にキャパが小さい。場所がないというのなら、そもそもそこを駐車場にすべきでない。	基盤環境
20	山岳のトイレ整備が不十分すぎる。長野県はしっかり整備されている。山小屋のトイレは行列ができる。利用客でない登山者も使うが維持管理は山小屋まかせで可哀そう。県でも市でもいいが、少なくとも市は山の玄関口である。	文教産業
21	市直轄の街灯(鉄砲橋際)が切れたため、FAXや電話連絡を数度したが、今は返答できないとの回答で最終的に2か月要した。すぐやる課など迅速に対応する体制が必要。	基盤環境
22	人口減少・高齢化への対策として、高齢者が元気で健康にいられる施策を要望。豊かな自然とその恩恵で高齢者が元気な高山というイメージでのまちづくりを。	総務厚生

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
23	野ウサギなど小動物を見かけなくなってきた。自然環境が心配。	基盤環境
24	移住・定住策など、郡上市に比べ高山市は熱が入っていないのでは。	文教産業
25	駅東の整備はお粗末。バスターミナルも今後の観光政策や需要に対して狭隘。バス停は法律では路線バスのみ停車のはずだが、民間宿泊施設の送迎バスなどが平気で駐停車している。設計が悪すぎる。	基盤環境
26	駅西の合同庁舎は必要か。市民は喜ぶのか。商業施設や観光施設の方が市民は喜ぶ。	基盤環境
27	ポイ捨て禁止条例施行後も町は吸い殻がいっぱい。ボランティアで清掃している現状。市内にゴミや吸い殻の捨て場所がない。原則主義ばかりでなく、市民や観光客の利便性にも目を向ける必要がある。	基盤環境
28	箱ものなど、イニシャルコストよりランニングコストを重視するよう市に求めたい。	基盤環境
西地区・・・平成27年11月4日開催		
1	宮川の下三之町、本町をつなぐ橋の進捗状況は。	基盤環境
2	西小学校マルティ、体育館及び階段の照明が朝までついている。管理体制は。	文教産業
3	通学路の照明は。	文教産業
4	弥生橋の橋りょう照明は明るすぎる。もったいない。	基盤環境
5	プールの整備状況は。	総務厚生
6	朝日町市道南北線の道路側溝は片側が未整備。	基盤環境
7	町内会での外灯設置基準は。	文教産業
8	まちづくり協議会の予算を自由に使えるように。	文教産業
9	道路のイベントに店舗を出す場合、保健所の許可が厳しい。	総務厚生
10	火葬場の進捗状況は。	総務厚生
南地区・・・平成27年11月12日開催		
1	火葬場予定地の計画、現状は。議員一人ひとりの考えを聞かせて欲しい。	総務厚生
2	駅西開発（交流センターを含む）が来年の秋祭りまで間に合うのか、議員一人ひとりの考えを聞かせて欲しい。	基盤環境
3	上嶋議員の一般質問で市長は「あそこは1位の候補地なのでスカイパークを基にして他も積算をして検討をしている」との回答であった。あそこを対象外にするとの回答でもなかった。何故あそこが1位になったかは各議員も把握されていると思うが、あの点数の項目は市長の命令で市民課が作成し市の職員が点数を付け判断したもので、初めからあそこが1位になる内容になっている。そこに自分達は不満があるから立ち上がったので理解してほしい。	総務厚生
4	外部による第三者委員会が設立され、改めて結論が同地区になるのであれば、ある程度私達も反対ばかりはしない。	総務厚生
5	高山市も少子高齢化で人口が減少すると市の予算にも影響する。年金受給者も多くなる。高山は零細企業も多く名古屋と比較しても賃金の格差はあるし、アパート等も高く大変で生活がしにくい状態である。アパートの空きも多い。	総務厚生
6	本町の空き家・空き店舗を活用し明るいまちづくりをしてほしい。観光に来て夜食事して散策をしようとしてもシャッターが下りていて見ることができない。	文教産業
7	春・秋の高山祭の人足確保問題について、地域の高齢化等でバイトを確保しているが、スニーカーとジーパン姿等で行列に参加している。ねぶたの踊り子は衣装を揃えないと出れないとのこと。年間500万の補助があるならば人数分衣装を揃えるべきと考える。観光都市高山を守るためにも考えるべきである。	文教産業
8	人口減少で市に入るお金が少なくなることについてはどう考えるのか。	総務厚生
9	議員と語る会を開催してくださり感謝する。	広報広聴
10	リピーターは、観光には大きな存在だが、観光資本が大事にされていない。例えば商店街の定休日の「火曜定休日」の看板がないと本当にシャッター街になってしまうので、「定休日」の看板をたてた方が、観光客にとって親切でないか。	文教産業
11	高山陣屋前の空き店舗に「貸店舗」の大きな看板があるのは悲しいので早く店舗を開いてほしいが、せめて看板を小さくするなどできないか。	基盤環境

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
12	宮川の中橋の川沿いに柳の木が2本あったが、雪で倒れてしまった。あの付近は柳の木があって景観が保たれていたと感じる。他の木も見ると「この木、大丈夫かな？」と思う木がある。宮川沿いは木があって景観が保たれているので木の検査も定期的にしてほしい。	基盤環境
13	宮川の中橋の川沿いの景観は、樹木ばかりでなく古い建物の保存も必要と思う。	基盤環境
14	冬の飛騨の里には暖かい部屋がなく寒さ対策が必要。(囲炉裏で火を焚けば建物の保護にもなる)	文教産業
15	高山の文化財・観光資本を大事にしてほしい。	文教産業
16	外国人観光客が増加することはいいが、治安対策として防犯カメラをつける必要がある。市に問い合わせると設置計画はないとの回答であるが、必要ではないか。今後どのように対応すればよいか。	基盤環境
17	50mの私道がある。前後は市道で除雪するが私道はされない。前後の状況も判断して対応してもらいたい。	基盤環境
18	町内管理の遊園地の除雪についても私道として対象外にするのは、市に貢献しているものなのにおかしい。	基盤環境
19	1,000万円の使用方法として順位付をするのに苦労して均等になるようにしたことに対し不満を言うと「それは、まち協がきめたことだからその通りやりました」といって、すべてまち協の責任として押し付けている。要望にあった対応が必要でないか。	文教産業
20	スカイパーク公園は県の観光推薦50選になっているのに、あえて火葬場建設をする必要があるのか。議員として市の答弁を待つのではなく、議員として積極的に検討すべきではないか。	総務厚生
21	まち協の組織や活動資金の流れ等について透明性のある議員が活動をして、バックアップ活動をお願いしたい。(民間のボランティア費用分だけ市の負担が少なくなっているのだから、その分を支援する)	文教産業
22	野球場の整備をしてほしい。	文教産業
23	総合運動公園の整備を。	文教産業
24	新企画も考えられたが、とりあえずは社教がやってきた行事(敬老会・ふれあい文化祭)の継続をすることとした。担い手が変わったことも心配したが上手く実施できた。	文教産業
25	後半に向けては、各町内と話し合いをしてニーズを把握し、来年以降の計画に活かしていく方向である。	文教産業
26	「まち協は、好きな人がやっているだけで何をやっているか解らない。」と捉えている方がいる反面、「よくやっている。」と捉えている方がいるなど情報の格差があり、認知度の低さを感じる。	文教産業
27	街路灯補助金、道路維持関係の優先順位付け等、本来なら私達が主体となってやらなくていい仕事がまち協役員にその責任がかかっているのは、協働のまちづくりの中身・仕事としては「ずれ」を感じる。	文教産業
28	町内会と社教が協働することで、風通しがよくなり上手く運営されていると感じる。	文教産業
北地区・・・平成27年11月5日開催		
1	ビッグアリーナ北側駐車場の整備について、中山町として唯一の公園が無くなり駐車場になることに反対する。憩いの場をなくして欲しくないという意見がある。そこで公園の上段部分を残し、歩道から乗り入れが出来る臨時駐車スペースの廃止を求める。市長にも要望書を提出した。	文教産業
2	まち協が今年度から始まったが、先日「まちづくりの行程を描いたフローチャート」が配布されている。行政主導で考えたまちづくりを地域のまちづくり協議会に押し付けているように思える。また、町内会など任期を定めて役員が選出されている実態の中でまちづくりの指針など継続性を担保することは困難である。行政がまちづくり協議会に何をやらせたいのかわからない。まちづくり協議会を設立したが町内会の役員を主体とする体制では困難と思う。	文教産業
3	北山急傾斜地であるが、防空壕がある中で急傾斜地崩壊対策事業が行われた。防空壕の安全が確保されずに事業を終えている。議会にも伝え現地調査にまで来て頂いた。しかし、何ら解決に至っていないのが現状である。また、キンコツ問題も未解決のまま推移しているのが実態である。議会にも伝えているが対応してもらっていないのが実態である。行政トップの問題であるが、議員も恐れずに対応にあたってもらいたい。	基盤環境

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
4	高山市において福祉灯油の実現が程遠い状況にある。政府は地方創生の中でメニューとして福祉灯油を掲げていたが、夢とく商品券事業に化けた経過がある。生活困窮者は灯油を待っている世帯も多くある。国保料や介護保険料が引き上げられる中で、苦しい状況が追い打ちをかけている。市民に喜んでもらえる市政運営をお願いしたい。	総務厚生
5	市民と行政の間において大小の紛争が起きている。これらを司法の場に持ち込まれる前に第三者委員会のような機関を設置して頂き、公平な立場で判断を望みたい。	総務厚生
6	ビッグアリーナの駐車場の件について、体育協会から市への要望があると聞いた。但し、公園を駐車場に改良しても50～100台程度の駐車スペースしか準備出来ないと伺っている。根本解決に繋がらないのに一時凌ぎのような形で実施され、町内として重要な位置づけの公園が無くなるのは遺憾である。また、他所から来られたチームの方々の方がウォーミングアップする場所が公園を廃止することによって無くなってしまふことは、来訪されてビッグアリーナを使用してくれる方々への悪評に繋がるものと考える。11月15日から工事が実施されると聞いているので何とか対応を願いたい。	文教産業
7	ウルトラマラソンが今年、ビッグアリーナ周辺からスタートした。夜中（3時～4時）にマイクの案内などがあり、近隣住民は幼児から老人まで夜中に起こされてしまって迷惑した。来年は3,000人規模で開催したいような考え方もある。高山市に来訪者が増えることはいいことであるが、反面で近隣住民も我慢しているのが実態であるにも関わらず、一方的に事業が進んで行くことは納得できない。	文教産業
8	夢とく商品券の配布の仕方に問題がある。新聞を購読されている世帯には案内されるが、新聞をとっていない若い世帯などには周知されていない。所得の低い方々へ配布するには、さるぼぼやプレスなどにもお願いし細かな戸別配布をするべきである。	文教産業
9	原山スキー場は、市有地であり現在は活用されていない。有効活用としてサッカー場の建設などを含め、スポーツ施設の充実と選手の育成とを併せて検討願いたい。また、中山公園から原山付近までの都市計画道路が以前計画されていたが、無くなってしまっている。総合的な検討が必要である。	文教産業 基盤環境
10	地域活性化に資するには、体育施設の充実後は後継者育成のためにも必要である。駐車場問題でも、他の駐車場からバスでシャトル輸送する様な考え方も必要である。	文教産業
11	若い人たちは、楽器を演奏したりする場所の確保も願っている。	文教産業
12	飛驒の里の駐車場なども有効的に活用し、飛驒の里への観光客の流入を検討する必要がある。	文教産業
13	自治体の財源不足からまちづくり協議会がスタートした印象を持っている。議員はまちづくりのリーダー役として牽引する役割を担って欲しい。	文教産業
14	北地区のまち協では、民生委員と見守り推進委員と連携をとれる方法を模索し始めている。しかし、民生委員は守秘義務があったり制約があり、見守り推進委員は社会福祉協議会から各町内に選出を依頼されている。まち協の運営の中で両者の連携がとれないのが実態である。活動がしにくいのが課題である。	文教産業 総務厚生
15	青少年育成に関して、まち協の活動と併せてどんな活動を行なったらいいのかよくわからない。他の地域では独自カラーを出して活動しているところもある。	文教産業
16	町内要望においてまち協に順位付けをお願いされても、1000万円程度予算の中で事業の優先順位をつけるのは困難である。また、見積もりを行なうのは市であるし、対応が困難である。町内要望の件だけでも従来通りのやり方に戻すことは出来ないか。	文教産業
17	まちづくり協議会の課題など、地域の議員には相談されていない。また、議員がいない地域もあることで、一緒になって考えて貰える議員の配置も検討して欲しい。	文教産業
18	介護を必要とする高齢者が増加し、施設入所者が増え続ける。しかし、施設入居のための費用が高く、年金だけでは賄えない現実があるがその対応は。	総務厚生
19	私道を市道に認定願いたい。行政から業者に指導してもらいたい。	基盤環境
山王地区・・・平成27年11月18日開催		
1	まち協は市民に浸透していない。	文教産業
2	町内会や長寿会加入が少ない。市営住宅などは市で、民間アパートは大家が町内会費を補助して、加入を促進できないか。	文教産業
3	まち協は全世帯を対象としているが、実際は町内会加入者で運営している。差別化が必要ではないか。	文教産業

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
4	まち協の区割りが、小学校区で分けてあるが、人口で割れば地域格差が出ないのではないか。	文教産業
5	太陽光発電工事が、夜遅くまで行われて困る。町内会にも説明が無かった。看板も立っていない。	基盤環境
6	防災無線は雨の時には聞こえないので、防災ラジオが支給されるように取り組みを。	基盤環境
7	まち協の町内要望順位づけは行政で決めてほしい。まち協を立ち上げたが、今までの町内会活動を充実すればよいのではないか。関係がよくわからない。	文教産業
8	外国人観光客が増えありがたい。リピーターを増やし、移住なども増やしてほしい。	文教産業
9	石浦には、子どもを遊ばせる公園がない。	基盤環境
10	外灯が少なく、通学路も暗いが対応を。	文教産業
11	町内会未加入者が増えているため対応を。	文教産業
12	高齢化が進み緊急時に支援する人が不足。火災警報器など一軒が鳴れば隣近所にも連動するシステムを。	基盤環境
13	中橋の観光バス乗り入れ規制は、地元で反対しているがどうなるのか。	基盤環境
14	景観保存の規制について、蛍光看板（明るさ）の規制がない。対策が必要では。	基盤環境
15	人口減少の中で職員も減らしてきた。議員削減はどうなっているのか。	議会運営
16	町内会の合併については。	文教産業
17	アパート大家さんにもアパート入居者に町内会加入を呼びかけるよう、市から働きかけを。	文教産業
18	市の学芸員の調査研究が進んでいない。貴重な地元の資料が県に保管されているため、学芸員を活かして、市で管理してほしい。	文教産業
20	森邸整備では、地元の声を聴いてほしい。	文教産業 基盤環境
21	文化会館を何とかしてほしい。	文教産業
新宮地区・・・平成27年11月19日開催		
1	社教の行事と連合町内会の行事を中心にすすめ、各団体の協力やNPOとの連携ができた。	文教産業
2	原山公園を利用しての行事を、指定管理者の理解もいただき大きな行事ができた。	文教産業
3	いくつかの課題はあるが、今後相談しながら柔軟に対応していく予定である。	文教産業
4	行政と町内会の関係が希薄化している。町内要望として2年前から出しているのに対応してもらえない。（指定避難所の看板問題：字が読めない）	文教産業
5	旅行村線の完全開通が必要。（飛騨の里までの連結と農産物の販売につなげる）	基盤環境
6	歩行者用信号機を外国人にも解る位置に看板が必要（特に神明町駐車場付近）。高山らしい信号機を検討してはどうか。	基盤環境
7	洪水災害が多い中、新宮小学校が指定避難所になっているが地域にあった避難所設定が必要である。	基盤環境
8	原山公園の有効利用として、健康・観光をキーワードに「パークゴルフ場」を造ってはどうか。（松倉山も含め再整備を考える）	基盤環境
9	原山公園の管理棟も管理整備がしっかりされていない気がする。	基盤環境
10	市役所の駐車場が混雑し非常に利用しにくいので検討が必要でないか。	総務厚生
11	庁舎の樹木等の手入れがされていない。（喫茶店外も含め）	総務厚生
12	学童保育について、6年生まで受け入れとして新宮集落センターを利用できないか市役所から聞かれているが現状を教えてください。	総務厚生
13	町内会長手引きが平成21年度からないので毎年出してほしい。	文教産業
14	西洞にある火葬場付近の隣接土地を購入し風致地区にされたと聞いたが、利用しないのに何故購入したのか。目的、金額を知りたい。	総務厚生
15	まち協の中に、社教と町内会長の一体化ができていない地区もある。町内会会長連絡協議会の会議も必要でないのではないか。	文教産業

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
16	まち協や町内会長の責務等を考慮すると、代表は1本化する必要があるのではないかと。	文教産業
17	まち協の役員は複数年の経験が必要と考えるので人材育成も課題となる。	文教産業
18	福祉の集会施設を学童保育として利用してはどうか。	総務厚生
19	松原町内なのに学区が違うため子ども会の行事等が難しいので1本化できないか。	文教産業
20	救急車について、八日町・新宮町は清見出張所から配車された方が良いのではないかと。	基盤環境
21	町内会未加入世帯への情報連絡ができないので行政としても加入対策をするべきでないか。 (強制加入の条例を考える行政指導が必要)	文教産業
三枝地区・・・平成27年11月12日開催		
1	子どもの自殺や犯罪に巻き込まれるケースなど新聞等で連日報道されている。高山市におけるイジメの問題や大麻等の問題は心配ないのか。	文教産業
2	子どもたちを見ていると、集団で行動する時もゲーム機などで遊んでいる。近頃は、スマホが流行っているがゲームの時間制限など指導していないのか。三枝校下の行事に参加している子どもたちを見ると行事をやっているのか、ゲームをやっているのか分からない状況である。	文教産業
3	中山中学校では、三枝校区の子どもに不登校が多いと聞く。三枝は1学年22名前後で、マンモス校に入るとついていけないのかと思う。	文教産業
4	教育委員会というところはテレビ等で言われているように、高山市でも特異な組織なのか。議会が発言しても動かないのか。	文教産業
5	今年から始まった「まちづくり協議会」の運営について、何年くらいかけて計画したものなのか。	文教産業
6	これまで町内要望は市長に提出してきたが、今年からまち協へ提出するようになり、優先順位まで付けるようになってきているが、議会の見解は。	文教産業
7	まち協の問題のみならず、議会として行政の執行をチェックしてもらわないと、市民の意向が汲み取られず進んでしまう。それによって市民に負担ばかりかかってしまう。議会は執行機関に対して厳しく対応を願いたい。町内要望にしても各町内会で実情が異なっており、町内の歴史を無視して画一的に全町内会を横一線に並べてまちづくり協議会へ要望を提出して欲しいという、そんな無責任な行政は考えられない。	文教産業
8	行政の無駄遣いが指摘されることがあるが、高山市が執行する予算において無駄遣いなど調査をされたことはあるか。	議会運営
9	中部縦貫道の工事（トンネル工事）に際し、下切町内の市道などをダンプなどの大型車両が通行し道路の破損等が問題となっている。国土交通省からは町内会への説明会が実施されていないが、どのような対応になっているのか。	基盤環境
10	若い人が地元に残らないのが実態であり、仕事を確保するため企業誘致や起業家支援を行っていると思うが、現在の状況は。	文教産業
11	高齢化が全国の課題であり、企業誘致や雇用、経済は重要と思うが、最も重要なことは健康であると考えます。必ず皆が高齢者になるが、介護や病院に行くことが当たり前の世の中から脱皮すべきである。自分の健康は自分で守ることが最重要。予算が必要とすることではないし、議員は率先して健康づくりを行なって欲しい。従って議員が病気になって入院しているようなことになれば即刻、辞めてもらいたい。	総務厚生
12	まちづくり協議会や協働のまちづくりについて、市民への周知が不足している中で、我々役員も模索しながら活動している。学区の編成問題にしても、地域住民から編成の必要性について声を挙げて欲しいということになっているが、小さい町内の声は大きな町内の声に消されてしまうこともあり、町内会同士で綱引きがあるのも実態である。子どもの問題でありながら大人の論理で学区の編成が進まないのも実態と感ずる。	文教産業
13	火葬場の問題について、現在の西洞の火葬場は利便も悪いため、議会としても早急に後押しをお願いしたい。	総務厚生
14	高山市の財政は全国的にも優秀であると聞いているが、納税者の立場から言えば固定資産税が高いと言える。そこで、国に対して森林整備に関する意見書が出されているが、高山市の特徴を活かした水源税などの確立で財源確保を行なったらどうか。	総務厚生
15	まち協への交付金を使って工事等の優先順位を付けることによって、やり易くなった部分もあると考える。町内の中には有難かったという町内も存在している。欠点は克服し、長所を活かすなどの考えも必要である。	文教産業

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
大八地区・・・平成27年11月10日開催		
1	町内会連合会とまちづくり協議会との関係や上下関係がわかりにくい。	文教産業
2	町内会未加入者への、まちづくり協議会についての関わり方。	文教産業
3	協働のまちづくりについての理解が広がっていない。	文教産業
4	市街地と支所地域では、幼児期からの社会教育に違いがあるため、制度上同じルールを当てはめた協働のまちづくりは運用上、問題がある。	文教産業
5	住民への押付け感が残る。	文教産業
6	保育士不足を解消すると共に待遇改善を考えてほしい。	総務厚生
7	介護保険料を下げしてほしい。	総務厚生
8	幼児、学生の遊び場を数多くしてほしい。内外空間ともに。	総務厚生
9	高齢者健康のためにもプール施設整備を望む。	総務厚生
10	道路整備・千島松ノ木線沿線において、新火葬場施設の候補地適地があるため、取り込みを検討してほしい。また、道路の早期完成を望む。	基盤環境
11	冬季間の夕方、通学児童・生徒の安心・安全の確保として、スクールバスなどによる交通手段の手立てを検討してほしい。	文教産業
12	町内会役員任期が1年又は2年がほとんどである中での「まちづくり協議会」への関わり・取り組みには限界があり、継続性を要することには対処できない。	文教産業
13	継続性のあるまちづくりには、3名以上の専従者が必要と考えている。ついては、相応する予算措置も検討してほしい。	文教産業
14	災害時において、個人が今なにをすべき、あるいは避難先の情報などを得るために、細分化された情報発信をしてほしい。得られた情報では、交通ルートが絶たれたため。	基盤環境
15	小さな行政により、住民に行政サービスの一部を丸投げしているのではないかと感じる。	総務厚生
16	障がい児の障がい内容が教育段階で伝わっておらず、その都度、両親が説明している現状では、教育支援においても問題では。	総務厚生
17	小学4年生から6年生の留守家庭児童教室受け入れは全学校で同時に始められるのか。	総務厚生
18	まちづくり協議会で各町内からくる要望事項の順位付けをするのは、要望の背景や地縁に乏しいため悩むことが多い。	文教産業
19	高校を卒業して他所から帰郷してもらうために、産業基盤施策を中長期的な視野で提言・提案してほしい。また、観光産業面を重視することにとどまらない施策(農林業・木工・工業・その他サービス業)についても検討してほしい。	文教産業
20	農業地域と居住地地域の色分けできる特性から、抱える事情や課題の性質も異なるため、同じ土俵での順位付けや議論には限界が伺われる。	文教産業
岩滝地区・・・平成27年11月19日開催		
1	まちづくり協議会で、高齢者や障がい者を医療機関に運ぶ為の車いすが乗せられる福祉車輛を市と相談して導入したが、陸運局からストップがかかった。市の説明はまだない。	文教産業
2	大雪による倒木で停電した。電柱への倒木対策は。	基盤環境
3	倒木の伐採は郡上市の業者が来ている為、なかなか進まない。なぜ市内の業者でないのか。	基盤環境
4	昔、診療所として使用された建物がある、撤去するよう所有者に市から働きかけてほしい。	総務厚生
5	作った農産物を販売するために市の窓口があれば。	文教産業
6	市の嘱託職員であるが、雇用期間は5年である。若い人が長い間働けるよう延長に取り組んでほしい。	総務厚生
7	災害が発生した場合、市として状況を把握し困っている人を助けるシステムの構築はあるのか。	基盤環境
170	高齢化は避けて通れない。元気な年寄りになるため、健康への意識付けを進めてほしい。	総務厚生

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
花里地区・・・平成27年11月10日開催		
1	各団体の活動が充実している状態である。	文教産業
2	自分達が住みやすい地域づくりは大切であるとする。	文教産業
3	地域のこと組織等について課題等あるが、今後柔軟な対応をして、地域にあった形にしていけたらいいと考える。	文教産業
4	議員のみなさんの助言等もいただき、いい方向に向かっていきたい。	文教産業
5	補助金の使用について、税金であることなので、しっかりした管理で運用する必要はあると考えているが、少し制限があり運用しにくいこともある。もう少し柔軟に使用できるようにしていただけるとありがたい。	文教産業
6	飛騨の習慣等から飲食が必要なこともある。(敬老会等)	文教産業
7	高山市指定のゴミ袋について、現在は1種類(大)しかないが、半分のサイズについて、2・3年前から要望しているが聞き入れていない。(独居老人宅は袋がいっぱいになるのに時間がかかる)	基盤環境
8	松倉山からの眺望整備をしてほしい。	基盤環境
9	中橋付近の歩行者のマナーが悪く、交通指導員がいるが対応が悪い。	文教産業 基盤環境
10	町内要望の実施に時間がかかりすぎであり、今年度要望が実行されない内に次年度の要望を提出指示があるのはおかしい。(順位付ができたのなら早期に実施してほしい)	文教産業
11	以前は要望に対して仕分け等をしてもらえたが、今回は非常に指導が悪い。	文教産業
12	まち協を経由することが原則になったことで対応が悪くなった。(例：JRにかかる用水路対策)	文教産業
13	要望は町内会が中心にやるべきである。	文教産業
14	1,000万円の使用方法について検討が必要であるが町内にどう配分するか問題である。	文教産業
15	町内要望は早く出したのに、まち協のとりまとめが必要なことから時間がかかるし、役員の負担も大きいのではないかと。	文教産業
16	まち協の市の担当者も間に入り大変ではないか、また担当職員間の情報交換はされているのか。	文教産業
17	市として今後どのようなビジョン等を持っているのかお聞きしたい。	文教産業
18	議会だよりや今回のような意見交換会の開催はありがたい。	広報広聴
19	火葬場の最終候補地をスカイパークにしたことが市民に十分周知されていない気がするが、議会としてはどのように考えているのか。	総務厚生
20	スカイパークは、公園として残すべきである。	総務厚生
21	火葬場問題に時間がかかりすぎであり、距離感や反対署名があるから考え直すのは問題である。市民への聞き取りを含め真剣にすすめてもらいたい。(経緯が不明)	総務厚生
22	石浦バイパスはどうなっているのか。	基盤環境
23	防災無線が聞き取りにくいので対応を考えるべきではないか。	基盤環境
24	一時避難所が危険地域になっていたり、経路に危険があったりする。見直しが必要でないか。	基盤環境
25	一時避難所には備蓄品がないこと、指定避難場所である学校側との連携も含め市としての指導や話し合いが必要ではないか。	基盤環境
26	市として地域用の避難マニュアルを作成してほしい。	基盤環境
27	花里小が指定避難所になっているが、地域以外の人でも避難されるので、鍵の管理など問題である。	基盤環境
28	消防無線のデジタル化が進んでいるので、聞ける範囲は拡大できると考える。	基盤環境
29	平和都市宣言をしている高山市なのに、安保法案の議論が本当にあったのか。平和を願う市長の思いと違いがあるのではないかと。(国にならえでなく地方独自感があるべき)	文教産業
30	市民が住んでよかったと思える議論を進めてほしい。	文教産業

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
丹生川地区・・・平成27年11月10日開催		
1	<p>まち協について、手探りで進める中で問題が多いことで悩んでいる。</p> <p>まずは、まち協の理念というか、まち協の必要性について議会から指導・助言を願いたい。</p> <p>中でも合併から10年が経過し合併特例期間が終了することにより、地方交付税の段階的削減が言われながら、国から地方創生と叫ばれている。国は地方交付税の削減と地方創生で交付税上乘せ措置とバランスのとれない施策を講じており、国の動向が見えない状況の中で、このまちづくり協議会に夢が持てない状況であり、国や議会の見解を伺いたい。</p> <p>さらに地域の要望事項の順位付けについて違和感を持っている。今回、役員で対応するために現地視察を行なったが、巨額な費用を要する事業は何年計画などに分けて計画するしか方法がない。役員も2年毎で交替する中で役員の負担が増加すると、逆に職員の資質低下を招く恐れもある。</p> <p>また、まち協への予算について丹生川では1380万円となっているが、一律の配分で活動実績や事業実績、人口、面積なども踏まえ平等性についての見解と市への働きかけをお願いしたい。</p>	文教産業
2	<p>高山市は観光のまちであるが、夜の商店街の閉店時間が早いため、交替でもいいから店を開けることは出来ないのか。</p>	文教産業
3	<p>高山祭の衣装が近年揃っていたが、祭りの人足が確保できないためにアルバイトを雇用している。それは仕方ないことであるが、祭衣装を身に付けている人とそうでない人がバラバラである。</p> <p>飛騨高山の祭ブランドが崩壊することを懸念しており、衣装など統一するべきである。</p>	文教産業
4	<p>人口減少が地域の崩壊を導き、高齢化によって担い手不足や子どもの減少を引き起こしている。特に過疎地域の人口減少の進展は勢いが止まらない。したがってまち協を始めたが、今後高齢化の進展などから10年先、15年先まで継続することが難しいと感じる。とにかく若者へ目を向けることが重要である。</p>	総務厚生 文教産業
5	<p>折敷地に市の賃貸住宅が5軒あるが、現在1軒しか入居していないのが現実である。市街から遠隔地であるのに家賃が市内の住宅の家賃と同額では、入居者が入らないのが現実ではないか。家賃に対する地域実情を考慮するべきではないか。</p> <p>賃金が都会と乖離している地方の実態の中で若者をどう呼び込むか対策を検討しないと、地域が存続できない状況に拍車が掛かるのではないか。</p>	基盤環境
6	<p>賃金が都会とは乖離している地方の実態の中で若者をどう呼び込むかは、対策を検討しないと地域が存続できない状況に拍車が掛かるのではないか。</p>	文教産業
7	<p>人口減少が進めば税収も減少する。公務員や議員の人数は現状のままでいいのか。固定資産税を含め市民の負担感が大きい。議員に考えて欲しいと思っている。</p>	総務厚生
8	<p>市営住宅の条例改正を行なって、過疎地の市営住宅に入居者が入るように家賃を下げるなど対策を願いたい。</p>	基盤環境
9	<p>町方の人口は増加しているが問題もある。町内会加入者が増えない現実がある。任意団体なので強制加入は出来ないが、町内会規約を変更して全員加入を検討している。市も町内会加入を強制できるような広報の仕方を検討願いたい。</p> <p>アパートや借家の人は、町内会に加入しなくても仕方ないと思うが、アパートの住人を知らないで火災が発生した場合でも対応できない。また、アパートの住人でもゴミも出すし、地元の例祭にも参加する。町内会加入率の底上げを図りたい。</p>	文教産業
10	<p>大きな課題は、人口減少と高齢化であり、丹生川でも特に奥の地域がひどい状況。特に国府との境が顕著である。</p>	総務厚生
11	<p>ロッセ農場に約3万頭の豚が飼育されているが、今でも臭いや環境問題が解決しない状況にある。11月30日に県や市、支所などを交えて会社の幹部と話し合いを行なう予定である。こちらから改善計画を申し入れているが、うまくいっていないのが現状である。</p>	文教産業
12	<p>丹生川地域は、袋小路のような道路が多いため、神岡、上宝に通じるようにして欲しい。</p>	基盤環境
13	<p>雪害による倒木処理が行われているが、山崩れや山抜けが起きなくて良かったと思っている。しかし、山の手入れがされていないために年々、倒木被害が出てくると考える。山の手入れに力を入れて欲しい。</p>	文教産業
14	<p>子どもを産み育てるのが大変な時代に入っている。産婦人科が少ないので名古屋で産むような状況にまでなっている。環境改善や産婦人科の設置を願う。</p>	総務厚生
15	<p>小学校の放課後児童教室について、小学3年生までと言われるが、対象学年の引き上げはどうか検討されているのか。</p>	総務厚生

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
16	市役所の職員体制については本庁のみに職員が集中しているが、支所の職員を大幅に減らしている。支所に現場がわかる職員を配置して災害等にあたるべきである。まち協と行政が一体となって取り組むことが大切ではないか。	総務厚生
清見地区・・・平成27年11月11日開催		
1	駅西に計画していた総合センターにプールの案があったがどうなったか。	基盤環境
2	人口減の中、子育てしやすい環境づくりを。	総務厚生
3	清見地域に土地はある。誇れるまちである。インフラ整備と災害に強い通信整備をしてほしい。発電機も補助でできないか。	基盤環境
4	スポーツの振興を盛り上げてほしい。	文教産業
5	限界集落を議員はどう考えているのか。	総務厚生
6	施設が古い。野球場、文化会館、傷みすぎで指定管理では済ませられない。要らないものは統廃合で廃止すべき。	総務厚生
7	買い物弱者に対してひと工夫してほしい。	総務厚生
8	公民館等改修に補助を。エコ改修には45万円ほど補助があったが。	文教産業
9	災害で大変だった。避難場所から支所まで来いというが遠い。安心できる場所がほしい。	基盤環境
10	学校は本当にいい避難場所ではない。小学校は川よりも低い。	基盤環境
11	ヒットネットTV、情報を早く。情報に格差がある。	総務厚生
12	支所地域は市街地との格差がある。買い物の不便さがある。	総務厚生
13	冬期間、雪に雨が混じると道がぐちゃぐちゃである、もう少し議論してほしい。高山市街地内が特に悪い。	基盤環境
14	地域に働ける場所がほしい。Uターンの人のために。	文教産業
15	学校図書担当教員配置について。	文教産業
16	人口減少対策に対し議員はいろいろ視察されているがいい方法は。	総務厚生
17	発電機付きストーブによる発電システムをどう考えているか。	基盤環境
18	高山市内はいいが支所地域は暗い。もっと街路灯を。	文教産業
19	赤保木町で水路発電をしているが、そのような施設での電力で街灯整備を。	基盤環境
20	各観光地の地名の呼び方を考えてほしい。高山市（何々町）の街道などと言ってほしい。	文教産業
21	支所職員は上目線だ。申し訳ないという気持ちがない。ただ書類を送りつけている。	総務厚生
22	農業における畜産、新規就農への手助けがほしい。飛騨牛増頭プランがいる。	文教産業
23	農畜産規模拡大には手厚いと思うが、稲作農家も何とか出来ないか。	文教産業
24	10年後の人口減少は分かっているので移住しやすい環境を。	文教産業
25	もっと文化都市のアピールをしたらどうか。インターネットの利用法を工夫して、観光に結びつくように。	文教産業
荘川地区・・・平成27年11月11日開催		
1	議会として「まち協」の活動・組織についてどのように考えているのか	文教産業
2	来年度の予算編成の中で1,000万円の予算枠は適正であるか。	文教産業
3	「まち協」においてハード事業の順位付けをやることが大変である。	文教産業
4	「まち協」は模索の中で進んでいる。「町連」の仕事もやり「まち協」の仕事もしており、行事の参加が大変である。今後の両協議会のあり方は。	文教産業
5	人口減の状況の中で5年10年先の荘川が心配である。将来ビジョンは。	総務厚生
6	出初式には、議長ないし議員が一人は出席して欲しい。	基盤環境
一之宮地区・・・平成27年11月20日開催		
1	昨年の行事の継続を中心に実施したが、内容については常に見直しを図りながら進めてきている状況である。	文教産業

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
2	四部会の担当行事の他に本部対応として、納涼夏祭り・敬老会・文化祭（収穫祭を含めたもの）を実施した。特に女川町の復興支援を兼ねた行事をした。	文教産業
3	議員として、まち協とどのように携わっているのか、どのように思ってみえるのか聞きたい。	文教産業
4	2年目に入った訳だが、従前の町内会とどのような関わり方・連携をとればいいのか。どのように動けばいいかわからない。（まち協と町内会の位置づけ）	文教産業
5	まち協と町内会の情報の共有化や行政の関わり方についてじっくりしない。	文教産業
6	道路修繕等の順位付については、100%納得するものではないが、スムーズにいつている。	文教産業
7	山下上地区の上水整備（下水は整備済）ができていない。（受益者負担が大きい）平成23年に市長と語る会で要望し、平成24年は班要望として支所に要望を出しているが対応していただけない。	基盤環境
8	通学路の街路灯も平成24年要望として提出したが実現されていない。（町内会に加入していないと「まち協」に要望がでてこない）	基盤環境
9	臥龍桜の日本画展を継続してほしい。	文教産業
10	役員の高齢化、任期の問題から、後継者をどう育てていっていいのかが課題。	文教産業
11	働きながら、まち協の役をやるのは困難である。	文教産業
12	顔がみえる地域づくりができるとよいと考え行動している。	文教産業
13	役員としてどこまでやればいいのか線引きが難しい。	文教産業
14	まち協ができた本音が知りたいので、作った経緯をしっかりと説明してもらいたい。（市がやるべきことと市民がやるべきことをしっかりと説明）	文教産業
15	行政は職業として給料をもらってやっているが、まち協はボランティアでやっている。その点をはっきりわかるように説明してほしい。（きれいごとではなく）	文教産業
16	行政がやれる事項を説明し、地域でやってほしいことは何かをしっかりと説明するべきである。	文教産業
17	75歳以上の避難支援者を調査することを町内や班に依頼するのはおかしい。個人情報とすることで情報収集ができない。（行政の協力が無い）	総務厚生 基盤環境
18	議員は市民の代表であるので、行政を擁護するような意見はおかしい。	議会運営
19	留守家庭（学童保育）を6年生までに対象を広げたのは一部の議員の要望ではないか。高学年の対応は本当に必要なのか。	総務厚生
20	小学校高学年については、家庭教育で対応するべきで、学童保育にいれる必要はないのではないか。	総務厚生
21	総合相談センター開設で市の仕事を社会福祉協議会の方に移行した。本来行政がやるべきことを外部に出すのはおかしい。（委託業務が多くなっている）	総務厚生
22	豪雪で停電になったことから、災害対策として自家発電施設・設備が欲しい。	基盤環境
23	渡瀬橋付近に宮川と他の川の合流点があるが、土砂が堆積しているため対応できないか。	基盤環境
24	議会だよりの中に話した回数があっただけで、効果があったのか聞くべきではないか。行政の仕事を何故やる必要があるのか。「資金はいらぬからまち協はやらない」といったらどうなるのか。	文教産業
25	まち協の役割等を市民に説明する必要がある。（モデル地区の一般の人の意見・アンケートをとる必要もあるのではないか。）	文教産業
久々野地区・・・平成27年11月11日開催		
1	提案事項：次世代を担う若者が安心して子育てができ、定着できる施策の具現化を求める。第2子の誕生により3歳未満児である第1子が年度途中で退園させられた。理由は、育児休暇中だから家で育てられるとのことであった。これらから、高山市独自による三歳未満の保育制度の環境の見直しを行ない支援策を確立し、安心して子どもを産み育てられる「まち」を実現する。	総務厚生

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
2	地域の零細企業が事業拡大しようとして計画したが、「まちづくり条例」が障害となり思うように計画が進まない。 農地法の第4条許可に伴う「まちづくり条例」の申請が市内全域を対象としているため、何ら問題のない地域でも、複雑な開発許可に伴う書類を作成しなければならないため、無駄な時間と経費が必要となっている。 よって、まちづくり条例の地域指定を細分化し、農業地域と市街化地域の面積要件を新たに規定するなど、条例の基本理念（市民福祉の増進）に沿った見直しを行ない、地域産業の発展と雇用の拡大を支援する施策を確立し若者の定着を図るべきである。	基盤環境
3	近年、久々野地域では空き家が目立つようになり地域活動（村祭りなどの伝統行事やならわしの維持など）の停滞や人と人の繋がりが希薄化し、防災活動などコミュニティが崩壊しつつある。 家族とは人間にとって普遍的な社会集団であり地域を形成する基礎でもある。このため、三世帯・四世代同居の家庭に支援策を講じることにより農村地域における後継者対策を確立することが必要でないか。	総務厚生
4	学童保育について、現在小学3年生までを対象としているが、6年生まで延長することは出来ないか。若い子育て世代では、最も重要な課題であるため検討を願いたい。	総務厚生
5	障がい児や発達障がいをもつ園児の療育について、昨年の意見交換会で久々野・国府保育園の療育は、市の直営で存続して欲しいとの要望を出した。当初、市は社会福祉協議会に委託することを検討していたが現在は白紙状態となった。議会に対し感謝を申し上げる。また、今年、柳島で防災訓練を実施した時に、車いすで参加したが、消防団や支所の方々に障がい者の誘導避難等の問題点についても、ご理解を頂いたので今後とも宜しく願いたい。	総務厚生
6	公共施設長寿命化の話があったが、先日、西洞地区で上水道パイプの破裂があった。市内全域において水道管の敷設から約50年ほど経過しており、腐食による破損や地震による損傷など発生すれば市民生活が混乱すると考えるが、対策はあるのか。	基盤環境
7	合併して10年が過ぎたが、人口減少が加速する中で議員定数の考え方について伺いたい。	議会運営
8	久々野では、まち協ではなく「まちづくり運営委員会」として活動している。1,000万円の予算で各町内会要望の順位付けを行なっているが、要望を精査しても1,000万円は軽く超えてしまう。従って要望の中身によって先延ばしにすることも現実ある。額の大小の問題ではないが、現状の予算の倍額が必要と感じる。基盤関係について市道の維持修繕を始め、細部まで支所までまとめてもらったが、本庁に提出すると考え方がそのまま通ることもないのが実態と聞いている。変えられないか。	文教産業
朝日地区・・・平成27年11月13日開催		
1	人口減少の対策は。	総務厚生
2	朝日は畜産（牛）農家が多いが、資金がなく若い後継者が育たない。	文教産業
3	堆肥センターを作ってほしい。	文教産業
4	まち協が非常に難しい。市もひとくくりでなく特区的に予算を出してほしい。	文教産業
5	外国人観光客は25%増だが市内だけ見て帰ってしまう。朝日の方にも来れる交通網を。朝日は桜がきれい。それを観光に取り入れてほしい。	文教産業
6	資源はいっぱいある。女性の力はある。朝日の良さをアピールしてほしい。	文教産業
7	高地トレーニングの周辺の通信施設の整備、安全面も含めて議会で調査してほしい。	文教産業
8	全国大会に行った市内の日枝、中山は高地トレーニング場を使っているが、もっと他校にも利用してほしい。	文教産業
9	中山球場の整備をしてほしい。	文教産業
10	親が認知症、今八光園に入れてもらったが、なかなか入れなかった。早く施設の整備を。ある介護施設は月18万かかり入れない。	総務厚生
11	美女トンネルから朝日方面へのう回路の道路拡幅を。完成すれば数キロ違う。	基盤環境
12	大工、左官等職人の在来工法の伝統をまもってほしい。	基盤環境
13	地元要望について優先順位が判らない。	文教産業
14	自転車専用道を整備してほしい。	基盤環境

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
15	まち協について、何だかわからない。こうしたいという姿が見えない。議会の役割は。	文教産業
16	市ではまち協に事業を丸かかえさせている。	文教産業
17	支所ではまち協ができたばかりで難しい。手探りしている。	文教産業
18	地域で婚活を行った。3～4年かけてもやっていきたい。みんなで作ってほしい。	総務厚生
19	まち協づくり見えてこない、基本的なところが判らない。行政がふたつあるようだ。	文教産業
20	老人ばかりで、農地も5～6年で荒れてしまい耕作放棄地になる。何とか対策を。	文教産業
21	高トレエリアの整備が遅れている。大々的に合宿ができるように。	文教産業
22	朝日町の空き家対策について。つぶしていくのか、直して何か対策していくのか。人を呼び込んでほしい。	基盤環境
23	人口が減っている、なぜ他地域に行ってしまうのか。しかし自分の住んでいるところは自分たちで守りたい。	総務厚生
高根地区・・・平成27年11月9日開催		
1	現在国の施策による補助をもって地上波アンテナを利用しているが、映らない事も多い。市のCATV整備が行われるのはありがたいが、利用料を二重負担する事になる。国の施策を打ち切ることにはできないか。(黍生地区)	総務厚生
2	上ヶ洞トンネルの貫通には感謝している。対して下之向の旧高根小学校付近の橋は、大変せまく、事故も起きた。早急な改善を図られたい。	基盤環境
3	中之宿地区の橋の架け替えも同様に改善して欲しい。	基盤環境
4	高根大橋～丸山橋間の道路拡張を。	基盤環境
5	2020年オリンピックに向けて、高地トレーニングエリアの更なる整備が必要ではないか。	文教産業
6	トップアスリートが宿泊できる設備を含め、受け入れ態勢が脆弱である。改善を。	文教産業
7	市議会としても、高地トレーニングエリアの推進に盛り上がりを見せてほしい。	文教産業
8	特定公共賃貸住宅を公営住宅として頂けたのは良いが、八次総における入居率上昇の数字に根拠も妥当性もないように見受ける。短期でも見直しが必要ではないか。	基盤環境
9	過疎地域高齢者の通院時等に関わる移動手段が時間的な制約により、利便性に欠く。(のらマイカー)	基盤環境
10	指定管理物件として七峰館や、野麦峠の館等の運営が厳しい中、盛り上げていく策を検討頂きたい。	文教産業
11	高根地区まちづくり協議会は3つの分科会を設け活動しているが、現状の予算では、「のくとい館」の様に地域に不可欠な施設でさえも、存続困難な状況にある。市の一般財源による運営を検討して頂きたい。	総務厚生
12	ゲートボール場は、今年度使用できない状況にあるが、今後どうなるのか。	総務厚生
13	おんたけクーポン等にみられるような、即効性のある経済政策を講じて頂きたい。	文教産業
14	市が保有する228億円の基金は内部留保金ではないか。地域を元気にする有効な使途を検討してはどうか。	総務厚生
15	過度な人口減少・高齢化が進む地区として対策にしっかり手を入れるべき。再興のモデルケースとして、特区の獲得も視野に入れ対応されたい。	総務厚生
国府地区・・・平成27年11月16日開催		
1	まち協と名前が変わっただけで行事等は社教の継続である。本来のまち協の役割を考えると違うのではないかと懸念している。	文教産業
2	チラシ等を作成し「集める」体制から「集まる」体制を地域として真剣に検討していくべきである。(AK運動(足腰体操)の例:興味を持ってもらう企画)	文教産業
3	「役員は好きでやっている」という考えを如何になくして、みんなが協働し合う雰囲気にするにはどうしたらいいか。今後の大きな課題である。	文教産業
4	白馬村地震の例からも、地域の協力で死者がなかったことが今後の地域づくりの参考になるのでは。	文教産業

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
5	町内要望をまち協が取りまとめたが、二重手間であると感じたが支所の指導でできた。やはりプロである支所の助言・指導がないとできないことである。なんでもまち協に委ねることは市としても検討が必要である。	文教産業
6	各地区全てが1,000万円ではなく地域にあった支給を検討して欲しい。	文教産業
7	行政の仕事をまち協に丸投げして、行政が責任放棄している気がする。	文教産業
8	市は正規雇用34%有給利用7.7%。職員負担をなくすために、まち協に下駄を預けているのではないか。(市はブラック企業化してないか)	文教産業
9	若い人の協力・参加は必要ではあるが、仕事等があることから無理である。	文教産業
10	自治体としての仕事・役割を果たしてこそ、市民の生活を守ることになる。	文教産業
11	今まで町内会長が地域をまとめ市に要望してきて上手くいっていたのに、その上にまち協をつくり審査することは二重手間である。	文教産業
12	まち協の役員は、仕事を持っている人には無理である。	文教産業
13	まち協に責任を持たせることで支所の職員を減らし支所をなくすのではないかとの危惧がある。市としてもそれが目的でないかと思う。	文教産業
14	若い人が戻ってこられる環境整備・施策が必要である。(企業誘致・学校誘致等)	文教産業
15	新聞で、市長とどこかところが提携した写真があるが、それによりどう変化や効果があるのかが不明であるし、議会もチェックが必要なのではないか。	総務厚生
16	市長は地域の説明会で「私が提案したシステムである」と説明したが、市民の意見を直接聞くのを避け、まち協でワンクッション受ける形にしたのではないか。	文教産業
17	市の職員で非正規職員が増えているなか、市は若者の雇用を増やす見本となるべきである。	総務厚生
18	年収が200万円という若者が多いなか、安心して生活できる環境でない。(いつ解雇されるか、給料もあがらない等)	文教産業
19	安心して子どもを産み育てる環境を整備するべきである。	総務厚生
20	市長も議員も本音で話せる機会をもってほしい。	広報広聴
21	留守家庭児童が6年生まで受け入れることになっても国府には施設がない。計画はされているのか。	総務厚生
22	留守家庭児童対応の新設場所がB&G横の土地を検討しているならば、プールや更衣室等が必要なので慎重に検討してほしい。	総務厚生
23	役割分担は、いろんな状況の中でやれる形を考慮していくのが良い。	文教産業
24	若い人の声・意見を聞きながら見直していけば良いし、ユニークな活動をしている具体例情報があるとよい。	文教産業
25	国府内にも歴史的な文化財があるので展示できる郷土館があるとよい。(支所地域の目玉になるような施設が欲しい)	文教産業
26	高山地域(旧高山市)だけ充実した施設があり観光客も集中しているため、周りの地域にも目をむけた施策を検討してもらいたい。	文教産業
27	合併を機に支所地域の元気がなくなった気がする。(元気がでる施策を)みんなで議論する機会が必要である。	総務厚生
28	一般質問をする時は、市民の意見を聞いてやるのが必要なので子どもから大人までの意見を聞いて質問してもらいたい。	議会運営
29	一般質問では前段が長く答弁が少なく具体的な内容もない。それで満足なのか。	議会運営
30	合併して10年経過し総括すると思うが、合併したメリット・デメリットを聞きたい。	総務厚生
31	知的障がい者の高齢化対策を議論していただきたい。	総務厚生
32	保育士、看護師、介護師不足の対応についても議論してもらいたい。	総務厚生
33	高齢化・少子高齢化による役員不足・祭の人足問題があるので対応が必要である。	総務厚生
34	健康維持のための環境づくり・意識づけをもっていただけるように行政のバックアップをしっかりとしてほしい。(元気な高齢者を増やす施策)	総務厚生

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
上宝地区・・・平成27年11月26日開催		
1	鳥獣害対策について、国や県を始め市としても独自施策を実施してもらっている。しかし、鳥獣被害は一向に収まることもなく拡大する一方である。そこで、上宝としてはまち協に対しても獣害対策をお願いしている。しかし、県道や市道で侵入防止策を設置することも出来ず、グレーチング等で対応を実施しようと試みるが費用負担が重く押し掛かる。まち協で対応しようとしても困難である。市として効果的な対応策は検討されているか。	文教産業
2	まち協は補助金交付団体として位置づけられている。1,000万円の予算枠内で順位付けしているが、広い地域で事業を展開するのは無理である。	文教産業
3	まち協で講演会が行われたが、自助、共助、公助の中で災害時に最も大切なことは自分の命である。自分の命が守れなかったら家族を助けることも出来ない。その次が周囲や近所の人たちを助けることである。講演会では役所はあてにするなどと言われた。	文教産業
4	<p>昨年倒木被害で停電や通信手段が約1週間に渡り途絶えた。特に通信について固定電話は使用不能、携帯電話もアンテナのバッテリー電源が24時間程度しか持続できなことから電源増強など対応を検討してもらいたい。</p> <p>また、主要地方道国府見座線の峠辻～荒原石仏間の3～4kmは携帯電話が3社とも使用できない。この道路は通勤道路でもあり、女性も多く通行するため、事故や車両故障など不測の事態に備えるためにも圏外の解消をお願いしたい。</p> <p>議会から行政に伝えるだけでなく、行政側の回答を貰って示して頂きたい。</p>	基盤環境
5	<p>市民の皆さんは、まち協への期待感が大きくなっており「これをやってくれ、あれをやってくれ」と言われ、多くの要望が期待感と共に出されている。私たち役員もボランティアで活動しているため、限界もある。市民の皆さんもまち協の在り方が分からない方が多いのが現実である。</p> <p>今後、まち協がスタートしてどうやって行くのかが不安である。予算付けを含めて市民の皆さんに周知をお願いしたい。</p>	文教産業
6	<p>地方は都会と比較して教育の格差があるのも現実である。例えば不登校の子どもが通えるであい塾も高山市にはあるが、一之宮にしかなくバスなど乗り継いで行くこととなるし、親が送り迎えするにしても一日仕事で上宝から通学させるには現実として無理がある。特に障がい児はバスの範囲しか利用できない。</p> <p>であい塾がせめて国府に設置してあれば通うことも可能である。市内で距離などを理由とする教育格差解消をお願いする。</p>	文教産業
7	まち協の交付金については、年度内で予算執行して欲しいと行政側から指導を受けるが、年度内の交付金残額について「積立」という処分方法を認めてくれない。少し大きな事業を実施することは不可能である。	文教産業
8	まち協の各部会の役員任期は1年としており、短い任期で役員が交替する。ボランティアで活動して更に任期が短くなればまち協の活動が繋がって行くのか疑問に感じる。	文教産業
9	まち協への市長の思いと担当職員の思いが一つになっていないと感じるが、これでいいのか。	文教産業
10	ここは、上宝と奥飛騨温泉郷に分かれているが、まち協は一つである。この方法でいいのか。	文教産業
11	行政にも議会にもお願いすることは、協働のまちづくりが行われているが、早く結果を求めないで欲しい。	文教産業
12	まち協の役員も地域の中にも、若い人がいない。このことで想像力も実行力もなくしていく。地域を支える力や原動力が不足している。	文教産業
13	上宝には、京大の天文台と、神岡にはスーパーカミオカンデがあり東大の研究所がある。更に東京芸大も神岡と交流がある。これらを活かして活用することも重要である。	文教産業
14	三世代同居を促進させることは、子どもにも良い環境を与えると思うし、これが将来の教育だと考える。多世代が暮らせる環境を整えて欲しい。人づくりをしないと地域が継続できない。	総務厚生
15	若い世代がここで子どもを産み育て、住み続けることができる施策は、交通と医療と教育だと思う。冬期でも閉ざされない交通と、命が救われる医療と、人づくりのための教育が重要だと思う。まち協も頑張っていく覚悟であるが、地方は行政に頼らざるを得ないこともあるのでご理解を願いたい。	総務厚生 文教産業 基盤環境

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
奥飛騨地区・・・平成27年11月27日開催		
1	まち協について先が見えてこない。町内からの要望書が一本化され支所から本庁に行き行って担当課で議論されていると思うが、課によって要望の内容の受け止め方がバラバラであり温度差がある。 まち協として知恵を絞っても財源もなく事業を実施しようとしても限界がある。 議会とまちづくり協議会の接点の不透明である。	文教産業
2	中心市街地活性化基本計画の内容を教えてください。また、路線バスで平湯から神岡行きと新穂高行が6:50分に同時に発車している。飛騨神岡高校へ通う神坂方面からの生徒は栃尾まで自家用車で送迎しなければならないので対応できないか。2台が同時に平湯から栃尾まで運行するのは無駄なため、1台は新穂高発車と出来ないのか。	文教産業 基盤環境
3	まち協の予算が1,000万円を人件費を除けば少ないことは勿論であるが、事業の計画から検査までまち協の役員で行なうことは素人集団には無理である。役所の仕事を肩代わりするためにまち協が始まったのか。	文教産業
4	例えばの事業として、クマの出没に関して全校児童・生徒にクマよけ鈴を購入したらどうかなどの意見は出されるが、教育委員会として全体で予算がないから出来ないとなると、まち協で対応しようとするが予算がない中で難しいのが実態となっている。	文教産業
5	スクールバスの利用も学校の授業なら使用できるが、学校に関係ないことでの使用は目的外使用ということで認めてもらえなかったりする。スクールバスは実際に空いていても地域住民が利用するとなるとレンタカーを使用しなければならない。予算とお金の偏在が生じていると思っている。もう少し、お金の使い方の効率性を検討するべきではないか。	文教産業
6	奥飛騨は、観光が主体で生計を立てているが、入込客数が減少し困っている。今奥飛騨として重要な施策は何かを皆で考えることが重要ではないか。遊び場のなさが家族連れ観光客の減少に拍車をかけている。高山を良くして丹生川、奥飛騨を売り込んで欲しい。今の状況は、高山として観光の独自色がないし、奥飛騨もアピールするものがない。 お金や予算がないとの話が盛んに出るが、高山市を創るために何が必要なのかの議論がない。それがクリアされればお金は後からついて来ると思う。	文教産業
7	奥飛騨地域は合併後、宿泊人員が激減している。90万人から50万人くらいまで落ち込んでいる。今年度から市役所ではブランド・海外戦略部を開設して観光行政に力を注いでいるが、奥飛騨にはなかなか届いていないのが現状と思う。 奥飛騨のPRとしては、天然温泉であることが一番であり、下呂温泉よりも入湯税の収入は高山市の方が大きいことを多くの方々が知らない。こういった高山の街中にも温泉はあるが、奥飛騨は天然温泉であることから、観光PRの方法を飛騨高山と奥飛騨とで分けるべきである。 高山市は奥飛騨温泉郷をないがしろにしている。	文教産業
8	まちづくりの情報提供書に関して事務処理が非常に煩雑であり細かい反面、行政側の回答は昨年までと一緒に簡単な回答である。行政側の回答も通り一辺倒の「検討します」ではなく、要望に対する課題と対応策を示して欲しい。そうなれば地域として次に進むべき方向性が分かるのでお願いしたい。	文教産業
9	高山までのバス通学に関して年間の定期券は、20万円以上必要である。これらに関する補助は創設出来ないか。もし出来ないのであれば市の学生寮を建設してもらいたいと市長にもお願いしている。	文教産業
10	高山のブランド戦略の中には、最もメインになるものがないのではと考える。飛騨牛や温泉だけでなく、伝統工芸品など色々な観光資源が豊富にある。観光資源ごとにロゴを作って観光マップにロゴで表示するなど、言葉より一見で判断できるようにした方がよいと思う。 地域の財産を統一した形で受け止めて、文字でなくデザインやロゴで統一表示したりし観光客にわかりやすいブランド戦略にしてもらいたい。	文教産業
11	情報提供書の回答について、行政からは「出来る」または、「出来ない」だけの回答が来る。しかし、市の見解のみの回答であり、事業費がどのくらいかかるとか細部についても回答してもらえたら、町内会で長期計画で検討する可能性もある。行政の回答は、アドバイスのことも含めた回答をお願いしたい。 自分たち素人で見積もりすることは困難である。支所が回答する件なら相談できるが、本庁から回答されるものは通り一辺倒の回答であり、修正して欲しい。	文教産業

NO	参加者からのご意見	担当 委員会名
12	最近、国が指定する特別区域という言葉があるが「特区」とはどのようなことなのか。特別区域に指定されるとその区域は色んなことに関して補助金が出たり支援があったりすることを聞くが。	文教産業
13	奥飛騨は、温泉熱を利用して冬期の暖房を賄っており、CO2の排出削減の効果は抜群と考える。化石燃料を使用せず自然資源を活用してクリーンなエネルギーを有効に活用していることをアピールする必要がある。 また、笠ヶ岳は岐阜県独自の山である。この笠ヶ岳をライトアップしてアピールしたらどうかと市長にも言っている。環境省など多くの課題はあると思うが、11月～3月くらいまで新月に限って、鍋平から笠ヶ岳にかけてライトアップしてお客様にアピールしてはどうか。太陽光発電などを利用して活用したらどうか。奥飛騨は合併後、高山市に埋没してしまった感がある。	文教産業 基盤環境